

2019年4月1日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社
三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社
三菱 UFJ モルガン・スタンレーPB 証券株式会社
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行

連結子会社間の資本異動および合併に関する基本合意について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 三毛 兼承^{みけ かねつぐ}、以下 MUFJ）および三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社（取締役社長 荒木 三郎^{あらかき さぶろう}、以下 MUSHD）の連結子会社である三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 荒木 三郎^{あらかき さぶろう}、以下 MUMSS）と三菱 UFJ モルガン・スタンレーPB 証券株式会社（代表取締役社長 足立 哲^{あだち さとる}、以下 PB 証券）は、ウェルスマネジメントビジネスの強化を目的として、MUMSS を存続会社とする合併を行うことについて以下の通り合意いたしました。これに伴い、MUMSS と株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 三毛 兼承^{みけ かねつぐ}、以下三菱 UFJ 銀行）は、三菱 UFJ 銀行が保有する PB 証券株式の譲渡について以下の通り合意いたしましたので、お知らせいたします。

1. 背景・目的

PB 証券は、MUMSS および三菱 UFJ 銀行を株主（MUMSS75.00%、三菱 UFJ 銀行 25.00%）とし、MUFJ グループの強固な顧客基盤と、モルガン・スタンレーの有するグローバルで高度なノウハウを活用することにより、日本の富裕層のお客さまに対して資産運用を中心としたサービスを提供してまいりました。

MUFJ は、ウェルスマネジメントビジネスを重点戦略の 1 つとして掲げ、資産運用や資産・事業承継、不動産など幅広いソリューションをグループベースで提供する体制強化を進めております。

MUMSS と PB 証券、および三菱 UFJ 銀行は、今般、ウェルスマネジメントビジネスの更なる推進にあたり、MUFJ グループのお客さまの幅広いニーズにお応えすべく、日本で高い評価^(注)を得ている PB 証券のノウハウを最大限活用していくため、一方、従来の PB 証券のお客さまに対しても、MUMSS をはじめとする MUFJ グループの幅広いソリューションをより円滑にご提供していくためには、今回の合併が必要であるとの認識で一致し、このたびの基本合意に至りました。

今後は、PB 証券がもつ資産運用サービスに関する独自のノウハウと、MUMSS がもつ総合証券機能とを一体化し、MUFJ グループの幅広いソリューションとして融合することで、お客さまにとってより質の高いサービスを、より便利にご利用いただくべく取り組んでまいります。

(注) 英国 Euromoney 誌が行った日本のベスト・プライベート・バンクのアンケート調査において、PB 証券は、7年連続（2013年度～2019年度）で総合ランキング 1位を獲得しています。

2. 基本合意内容

MUMSS と PB 証券は、MUMSS を存続会社とする合併の協議を行うことについて、両社の取締役会において決議し、本日付で基本合意書を締結いたしました。

これに伴い、MUMSS と三菱 UFJ 銀行は、三菱 UFJ 銀行が保有するすべての PB 証券株式 24,407 株 (25.00%) の MUMSS への譲渡を協議することについて、MUMSS の取締役会および三菱 UFJ 銀行の経営会議において決議し、本日付で基本合意書を締結いたしました。

なお、MUMSS と PB 証券の合併は 2019 年度下期を予定しております。

以 上